

## 平成27年度第1回三重県河川整備計画流域委員会 議事要旨

日時:平成27年12月10日(木)10:00~11:30

場所:三重県勤労者福祉会館6階研修室

### 1. 開会

### 2. 挨拶

### 3. 議題

#### (1)二級河川堀切川水系河川整備計画(原案)について

堀切川水系河川整備計画(原案)の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・基本方針で計画している分水路は、平水時に水がよどむことがないようにしてほしい。
- ・流域の動植物について、本文(原案)の記載内容は現時点における調査結果であり、整備計画期間30年の間で環境変化による新種の重要種等が発見される可能性がある。そのため、着工前に再調査をし、動植物の把握に努めてほしい。
- ・開発行為に伴い、河川への雨水流入が促進されるため、開発箇所における雨水流出抑制対策に取り組むよう努める旨を本文(原案)に記載してほしい。
- ・近鉄橋梁の改築について、管理者との協議に多大な時間を要することが想定されるため、全体のスケジュールを立てた上で、早期の協議開始に努めてほしい。
- ・動植物の環境影響を少なくするため、井堰の上下流における連続性の確保に努めてほしい。
- ・本文(原案)に流域の内水対策や土地利用状況を記載してほしい。
- ・河道掘削に伴い河床が深くなり、酸素が十分に行き届かなくなる恐れがある。このため、生活排水等の流入が水質悪化に繋がる恐れがあることから、鈴鹿市による下水道整備の促進が必要である。また、河道掘削による環境の急激な変化に伴い、外来種が増加する恐れがあるため工事の際には留意してほしい。
- ・本文(原案)の「流域の概要」に歴史・文化・天然記念物等を記載してほしい。
- ・底生生物のハゼ類は河道掘削に伴い、相当の個体数が減少する恐れがあるため、工事の際には留意してほしい。

### 4. 閉会